

「吉野ヶ里」現場からの報告

邪馬台国が 見つかった

佐賀新聞社
角川書店 編

角川文庫

「吉野ヶ里」現場からの報告
邪馬台国が見つかった

き が しんぶんしや かどかわしよてん 編
佐賀新聞社 角川書店



角川文庫 7694

平成元年十一月十日 初版発行

発行者 角川春樹

発行所 株式会社角川書店

東京都千代田区富士見二一十三一三

電話 編集部(〇三)八一七一八四五一

営業部(〇三)八一七一八五二一

千一〇二 振替東京③一九五二〇八

印刷所 暁印刷 製本所 本間製本

装幀者 杉浦康平

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

定価はカバーに明記してあります。

Printed in Japan

「吉野ヶ里」現場からの報告

邪馬台国が見つかった

佐賀新聞社 角川書店編



角川文庫 7694

取材・写真撮影●佐賀新聞社編集局報道部・写真部

寺崎宗俊／田中善郎／藤瀬福身

小山則幸／西岡成則／福井寿彦

写真協力●佐賀県教育委員会

カバー・デザイン●二宮 智

レイアウト

地図●楠 正鋭



「吉野ヶ里」現場からの報告 邪馬台国が見つかった

九州北部・佐賀県神埼郡の吉野ヶ里遺跡で、弥生時代では世界最大級の環濠集落が出土した。

楼観、城柵、高床式倉庫群、甕棺の列埋葬のほか「王族墓」からは豪華な銅剣や管玉も見つかった。それは古代人の生と死の世界の出現であり、『魏志倭人伝』が記す倭国大乱や卑弥呼が統治した「邪馬台国」をも彷彿させる。

歴史の闇を切り拓いて古代日本誕生期の謎に迫る「吉野ヶ里王国」とは？

●目次

ベールを脱いだ世界最大の環濠集落 ⑥

V字形環濠 ⑧

邪馬台国時代の「クニ」眼前に!! ⑩

『倭人伝』の世界・吉野ヶ里王国のイメージ ⑫

遺構が物語る『倭人伝』 ⑮

■私たちの町は邪馬台国だった? ⑳

呪力を持つ飾り金具・巴形銅器 ㉔

土器に光る美のセンス ㉘

いろいろな器具 ㉚

装飾と儀礼 ㉜

■検証・吉野ヶ里遺跡 ㉞

(1) 『魏志倭人伝』に邪馬台を探る ㉟

(2) 大陸からの道 ㊱

(3) 吉野ヶ里の実像を求めて ㊲



●『魏志倭人伝』（読み下し文） 66

権力の象徴 王族を葬った巨大墳丘墓 74

息をのむ豪華な副葬品 76

宝器を抱いた甕棺 80

「始祖王」の棺？ 82

人骨が語る倭国大乱 84

発掘作業風景 90

ミステリーゾーン・日吉神社 93

●吉野ケ里の四季 七田忠昭 96

吉野ケ里ガイド 101

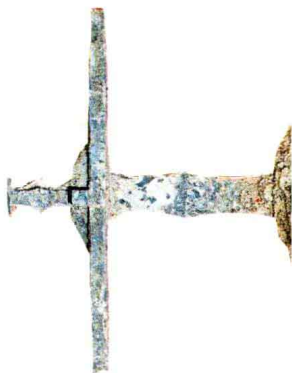
佐賀県の弥生時代主要遺跡 106

■古代、蘇る！ 吉野ケ里遺跡発掘取材記 田中善郎 110

吉野ケ里遺跡・これだけある日本一、日本初 125

吉野ケ里遺跡・キーワード 131

吉野ケ里遺跡・関係年表 139



ベールを脱いだ世界最大の環濠集落^{かんまいつ}

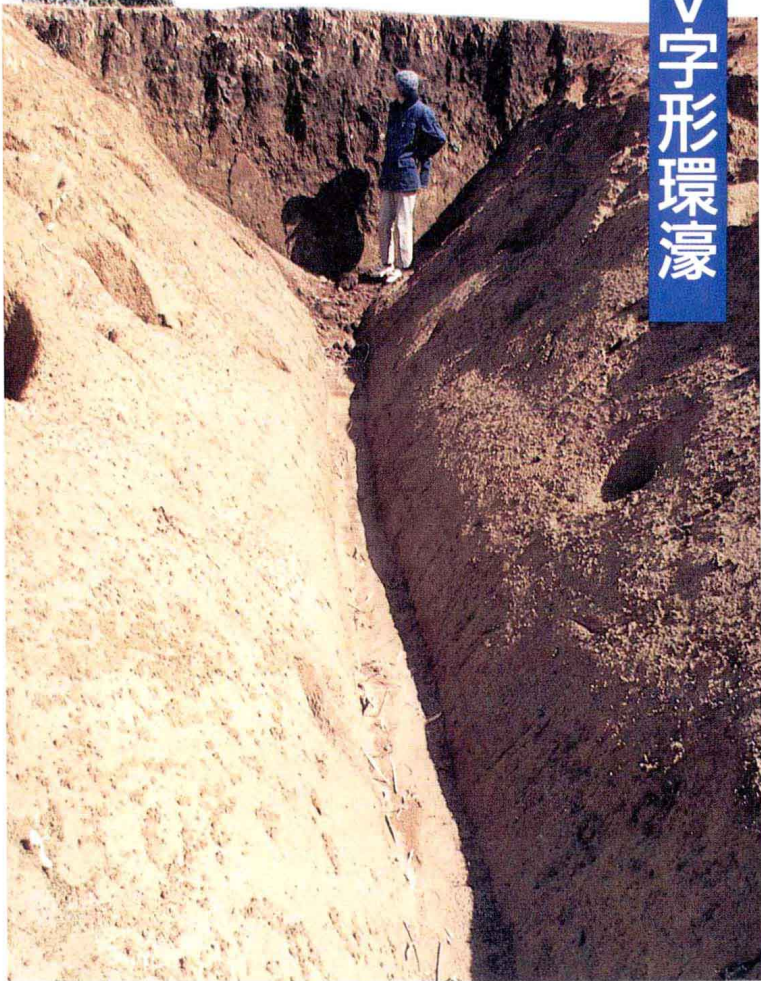
豊かな稲作を背景にした吉野ヶ里^{よしのが}里人の平和な暮らしにしのび寄る争乱の影。人々は総出で溝を掘り、柵^{さく}をめぐらせた。環濠は丘陵をすっぽり包み込み、物見やぐらの兵士は敵襲に目を光らせた。





環濠集落全景

V字形環濠



▲大規模な外濠 鋭角のV字形に掘られており、残りのよい所は深さ約3.5メートルにも達する。濠の外には土塁を築いて柵を設けていたと考えられる。環濠集落研究の第一人者、都出比呂志大阪大学教授は「堅牢な城塞集落」と形容した



▲多数の土器片 V字形に深く掘られた集落西側の外濠には多数の土器片が埋まっていた。古い土器片を捨てたのか、何らかの事情でクニを去るときに捨てられたものとみられるが、これもナゾの一つ

邪馬台国時代の「タニ」眼前に!!



『魏志倭人伝』の記述と
ぴったり符合

三世紀の終わりに中国で書かれた史書『三国志』には、当時の日本（倭国）の様子を記録した「魏書東夷伝倭人の条」がある。これが通称『魏志倭人伝』といわれるもので、女王卑弥呼が君臨した邪馬台国が登場する。

吉野ケ里遺跡が注目を集めているのは、邪馬台国の情景描写にほぼ合致する遺構が次々に出現したからである。「宮室、楼観、城柵を厳かに設け……」の記述に符合



する宮室跡や初見や、の跡、環濠
の発掘は、現址を訪れた考古学者
らを瞠目させた。

日本史最大の謎といわれる邪馬
台国が、ほのかにその貌を現した
のである。吉野ヶ里王国の出現は、
平成という新しい時代を迎えた私
たち日本人の意識の方向を一気に
二千年前の古代に逆流させるほど
の衝撃波だった。

▲物見やぐら跡 内濠入り口付近の張
り出し部では、四棟の建物遺構が見つ
かった。それぞれ一メートル四方の柱
穴六個があり、物見やぐら跡と推定さ
れる。これが「魏志倭人伝」の邪馬台
国の記述にある「楼観」にあたるので
は、との見方が出ている

ケ里王国のイメージ



『倭人伝』の世界・吉野



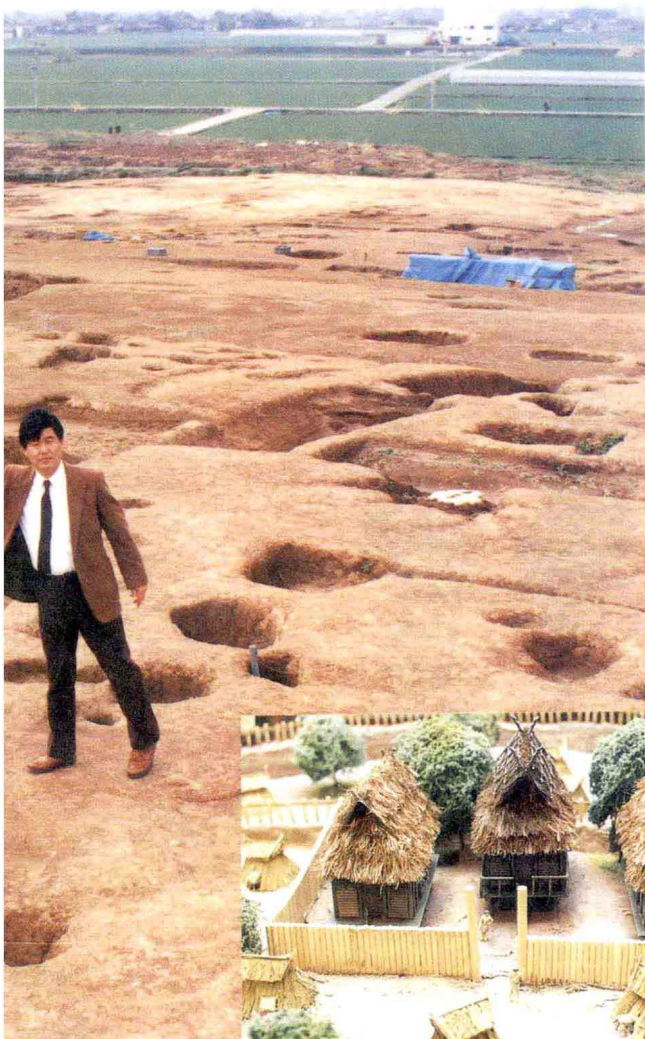
吉野ケ里遺跡復元イメージ・イラスト 勝田 宏（二科会員）
制作協力・蒲原宏行（県立博物館学芸員）
（図は内濠に囲まれた弥生後期の集落をイメージ化したものです）

遺構が物語る『倭人伝』



「宮室」跡？

きゆうしつ



▶ 吉野ヶ里遺跡の集
落中心部の復元模型





▲宮室跡とみられる遺構。内濠の中に、さらに溝をめぐる
せた高床式の建物跡が見つかり、特別な区画と注目された